

令和4年4月15日

マテリアルズ・テーラリング研究会
会員各位

「第91回マテリアルズ・テーラリング研究会のお知らせ」

- 拝啓、春暖の候、会員の皆様、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当研究会の活動にご指導、ご協力賜り、誠にありがとうございます。

さて、下記の要領にて第91回マテリアルズ・テーラリング研究会を慶応大学日吉キャンパスでマスク着用対面方式により開催致したくご案内申し上げます。厳しい制約条件の中、野田啓先生には大変なご尽力をいただきました。

この研究会では、固液、固気、液液等の各種異相界面に誘起される非平衡反応の in-situ 計測、制御、或いは多階層物理モデリングに基づくナノ構造界面創製のマテリアルズ・テーラリング研究に従事します。それらエネルギー科学分野研究の学際的な深化をはかり、水素エネルギーやカーボンゼロエミッション技術、再生型エネルギーシステムと基幹電力ネットワークの連系に展開する事をも目的としています。

今回はナノ構造体光エネルギー変換機構解明とデバイスへの応用研究、多接合太陽電池の将来展望講演等の興味深いご研究とともに、わが国の現時点での最重要課題の一つである CO2 ゼロエミッション社会構築のための金融分野からの話題提供もお願いできることになりました。企業人のみならず、これから新しいエネルギー科学研究に取り組みまれる大学院生諸君にとりまして、極めて重要な視点と考えています。

オミクロン感染状況にも依存しますが、東京や大阪を中心に4月中旬頃に感染が再拡大しないとの前提の下で対面形式を採用いたします。また、5月下旬には the 241st ECS Vancouver Meeting(対面形式)にて、E02 “Nucleation & Growth: Measurements, Processes & Materials”が企画され、約80件のご講演が予定されています。当研究会がECS, ISEと共同で開催してまいりました NGRC シンポジウムでのご講演をも含めて、J. Electrochem. Soc の特集号の発刊を予定しています(添付 File をご参照ください)。意欲的なご研究のご投稿をお待ちしております。

エネルギー科学という学際的研究スコープの再確認をしていただくことを目的にし、第91回研究会におきましても、会員相互間の親睦を一層深めることを狙いとしております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

<第91回マテリアルズ・テーラリング研究会>

日 時： 令和4年4月23日(土)
受 付： 午後12時30分より開始
講 演： 午後12時45分～16時35分
場 所： 慶応大学日吉キャンパス、来往舎、中会議室

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html> をご参照ください。
キャンパスマップの【9】が来往舎です。

<追伸>本会には代理出席も可能です。出来るだけ多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。学生諸君の参加も大歓迎致します。研究会は社会人の方でも、聴講のみであれば無料です。

<二伸>整理の都合上、ご出欠を4月15日(金)迄にメールにてお知らせ下さい。講演者の方は解説か論文の別刷り等の参考資料を4月15日(金)迄に事務局宛にご送付頂ければご幸甚です。(メール、郵送どちらでも結構です。郵送の場合は下記事務局アドレスの住所にご郵送下さい)

<三伸>第92回マテリアルズ・テーラリング研究会は8月4日(木)～8月6日(土)、公益財団法人加藤山崎教育基金「軽井沢研修所」にて開催準備が進んでおります。会員の皆様におかれましてはスケジュールを調整頂き、ご参加頂ければ幸いに存じます。また、第92回研究会では大学院生のポスター発表を募集しております。ぜひ研究室学生へのご案内をお願い申し上げます。「水素」と「宇宙」が主テーマになる予定です。尚、ポスター発表を希望される学生は、事務局までお名前、ご所属、ポスタータイトルをお知らせ下さいます様、お願い申し上げます。(感染状況によりましては会場等を変更せざるを得ない可能性があることをお含みおき願います。)

<四伸>第93回マテリアルズ・テーラリング研究会は12月17日(土)10:00-17:30、京大、芝蘭会館で開催する予定です。宇宙工学や原子力などエネルギー問題に関する興味深いプログラムを企画中です。是非とも多数の会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

<事務局アドレス>

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
京都大学エネルギー理工学研究所
エネルギー利用過程研究部門 野平研究室内
マテリアルズ・テーラリング研究会事務局

E-mail : matejimu@iae.kyoto-u.ac.jp

本件についてお問い合わせ等ございましたら、下記までお願い申し上げます。

E-mail : matejimu@iae.kyoto-u.ac.jp

E-mail : hirofukunaka@gmail.com

<第 91 回マテリアルズ・テラリング研究会プログラム> (敬称略)

(※講師の先生のご都合や、オミクロン感染状況によりプログラム時間帯が大幅に変更になる可能性もございます。何卒ご了承下さいます様、お願い申し上げます。)

4月23日(土)

12:45-12:50 開会の辞---野平俊之(京都大学エネルギー理工学研究所)

12:50-13:40 「半導体光触媒のナノ構造制御と光化学エネルギー変換」

野田 啓(慶応義塾大学理工学部)

13:40-14:10 「熱電変換研究(仮題)」

塩尻大士(東京理科大先進工学部)

14:10-14:30 Coffee Break

14:30-15:30 「多接合太陽電池の将来展望(仮題)」

山口真史(豊田工業大学)

15:30-16:30 「ポジティブ・インパクト・ファイナンス

～技術と金融の連携で社会を変える～(仮題)」

鈴木洋介(三井住友信託銀行経営企画部サステナビリティ推進部)

16:30-16:35 閉会の辞